

平成16(2004)年度

周南市美術博物館年報

Shunan City Museum of Art & History Annual Report

2004

1.事業記録

常設展

コレクション展示室

前年度に新しく収蔵した作品を中心にした展示や、作家紹介の形の展示などで収蔵品を広く知ってもらった。

4月1日(木)～5月30日(日) 周南ゆかりの美術 18点

No.	作家名	作品名	制作年	サイズ(cm)	材質
1	河上大二	目刺し	不詳	37.7×27.4	水彩・紙
2	河上大二	夜桜	不詳	57.6×80.2	水彩・紙
3	河上大二	徳山公園(菖蒲園)	1933(昭和8)	56.8×75.4	水彩・紙
4	岸田劉生	善種善果	1929(昭和4)	132.0×63.0	紙本彩色
5	岸田劉生	自画像	1929(昭和4)	26.2×19.2	紙本墨画
6	宮崎進	早春	1941(昭和16)	31.8×40.9	油彩・キャンバス
7	宮崎進	海へ行く道(浜崎)	1941(昭和16)	31.8×40.9	油彩・キャンバス
8	笹戸千津子	彫刻家'95	1995(平成7)	22.5×25.5×36.0	ブロンズ
9	笹戸千津子	ブラウス'96	1996(平成8)	65.0×57.0×170.0	ブロンズ
10	松田正平	海辺	1971(昭和46)	81.1×116.7	油彩・キャンバス
11	前田麦二	砂丘を駆るII	1930(昭和5)	91.1×116.0	油彩・キャンバス
12	前田麦二	小樽の市場	1931(昭和6)	51.0×61.0	油彩・キャンバス
13	宮崎進	冬	1968(昭和43)	60.3×80.3	油彩・キャンバス
14	宮崎進	テント小屋の女	1968(昭和43)	72.7×90.9	油彩・キャンバス
15	宮崎進	孤独な人	1993(平成5)	194.0×152.0	油彩、麻布、綿布、紙テープ・板
16	宮崎進	暮色(徳山湾)	1979(昭和54)	45.5×37.9	油彩・キャンバス
17	宮崎進	海辺の光景 (Seaside Scene)	1992(平成4)	116.7×191.0	油彩、綿布、麻布・板
18	宮崎進	瀬戸の光	1991(平成3)	195.5×151.5	油彩、綿布、麻布・板



周南ゆかりの美術(4月1日～5月30日)

6月4日(金)～7月25日(日) ハーブ・リッツ写真展 第2会場

7月30日(金)～9月20日(月・休) 佐藤忠良展 第2会場

10月15日(金)～10月20日(水) 周南市美術展2004 第2会場

10月22日(金)～10月27日(水) ”

11月12日(金)～平成17年1月10日(月・祝)

現代フランス・ナイーブ派絵画展 第2会場

1月18日(火)～3月31日(木) 周南ゆかりの美術 19点

No.	作家名	作品名	制作年	サイズ(cm)	材質
1	河上大二	徳山公園(菖蒲園)	1933(昭和8)	56.8×75.4	水彩・紙
2	河上大二	夜桜	不詳	57.6×80.2	水彩・紙
3	前田麦二	小樽の市場	1931(昭和6)	51.0×61.0	油彩・キャンバス
4	前田麦二	砂丘を駆るII	1930(昭和5)	91.1×116.0	油彩・キャンバス
5	岸田劉生	善種善果	1929(昭和4)	132.0×63.0	紙本彩色
6	岸田劉生	自画像	1929(昭和4)	26.2×19.2	紙本墨画
7	松田正平	ジャニーヌ	1938(昭和13)	65.5×50.5	油彩・キャンバス
8	松田正平	海辺	1971(昭和46)	81.1×116.7	油彩・キャンバス
9	天野芳彦	野面	1958(昭和33)	91.0×65.0	油彩・キャンバス
10	天野芳彦	晩夏	不詳	87.8×70.4	油彩・キャンバス
11	宮崎進	旅芸人	1965(昭和40)	80.3×100.0	油彩・キャンバス
12	宮崎進	祭りの夜	1965(昭和40)	112.1×162.0	油彩・キャンバス
13	宮崎進	TORSO(沈黙)	1993(平成5)	194.0×130.3	油彩、麻布、綿布、紙テープ・板
14	まど・みちお	黒蝕白蝕	1961(昭和36)7月18日	37.8×27.0	クレヨン、水彩、ボールペン、ひっかき・紙
15	まど・みちお	円の大小	不詳	38.0×27.0	クレヨン、水彩、マジックインク・紙
16	まど・みちお	三人のバレリーナ	1962(昭和37)1月11日	37.8×27.0	水彩、ボールペン、フェルトペン・紙
17	まど・みちお	赤いりんかく	1961(昭和36)8月18日	27.1×38.0	クレヨン、水彩、ひっかき・紙
18	まど・みちお	虫の町	1961(昭和36)12月18日	34.4×24.2	クレヨン、水彩、ボールペン、フェルトペン・紙
19	まど・みちお	紙は哀しい	1961(昭和36)12月23日	37.8×27.0	水彩、ボールペン、削り・紙



周南ゆかりの美術(1月18日～3月31日)

林忠彦記念室

周南市出身の写真家、林忠彦の芸術と生涯を紹介するとともに、市民に写真芸術に親しんでもらうための展示を行った。

● 4月1日(火)～平成17年2月13日(日)

No.	シリーズ名	作品名	No.	シリーズ名	作品名
1	カストリ時代Ⅰ	川端康成一家	20	日本の作家	豊島與志雄
2	カストリ時代Ⅱ	川端康成と安田靉彦(右)	21	文士の時代	久米正雄
3	文士の時代	川端康成	22	文士の時代	佐藤春夫
4	文士の時代	川端康成	23	文士の時代	吉川英治
5	文士の時代	川端康成	24	日本の作家	宇野千代
6	日本の作家	川端康成	25	日本の作家	尾崎士郎
7	小説のふるさと	伊豆の踊子	26	日本の作家	今東光
8	小説のふるさと	伊豆の踊子	27	文士の時代	今東光
9	小説のふるさと	伊豆の踊子	28	文士の時代	小林秀雄
10	小説のふるさと	伊豆の踊子	29	文士の時代	林芙美子
11	小説のふるさと	伊豆の踊子	30	文士の時代	伊藤整
12	小説のふるさと	伊豆の踊子	31	カストリ時代Ⅰ	坂口安吾〈書齋にて〉
13	小説のふるさと	伊豆の踊子	32	文士の時代	高見順
14	小説のふるさと	伊豆の踊子	33	文士の時代	三島由紀夫
15	小説のふるさと	伊豆の踊子	34	日本の画家	東郷青児
16	文士の時代	志賀直哉	35	日本の画家	岡鹿之助
17	文士の時代	菊池寛	36	日本の画家	山本丘人
18	日本の作家	里見淳	37	日本の画家	荻須高德
19	文士の時代	岸田國士	38	日本の画家	東山魁夷

※12月19日(日)～

31カストリ時代Ⅰ 坂口安吾〈書齋にて〉はカストリ時代Ⅱ 田中英光に展示替え



● 2月15日(火)～3月31日(木)

No.	シリーズ名	作品名	No.	シリーズ名	作品名
1	カストリ時代Ⅰ	川端康成一家	20	日本の作家	豊島與志雄
2	カストリ時代Ⅱ	川端康成と安田靫彦(右)	21	文士の時代	久米正雄
3	文士の時代	川端康成	22	文士の時代	佐藤春夫
4	文士の時代	川端康成	23	文士の時代	吉川英治
5	文士の時代	川端康成	24	日本の作家	宇野千代
6	日本の作家	川端康成	25	日本の作家	尾崎士郎
7	小説のふるさと	伊豆の踊子	26	日本の作家	今東光
8	小説のふるさと	伊豆の踊子	27	文士の時代	今東光
9	小説のふるさと	伊豆の踊子	28	文士の時代	小林秀雄
10	小説のふるさと	伊豆の踊子	29	文士の時代	林芙美子
11	小説のふるさと	伊豆の踊子	30	文士の時代	伊藤整
12	小説のふるさと	伊豆の踊子	31	カストリ時代Ⅱ	田中英光
13	小説のふるさと	伊豆の踊子	32	文士の時代	高見順
14	小説のふるさと	伊豆の踊子	33	文士の時代	三島由紀夫
15	小説のふるさと	伊豆の踊子	34	日本の作家	柴田錬三郎
16	文士の時代	志賀直哉	35	日本の作家	壇一雄
17	文士の時代	菊池寛	36	日本の作家	北杜夫
18	日本の作家	里見弴	37	日本の作家	堀田善衛
19	文士の時代	岸田國士	38	日本の作家	幸田文

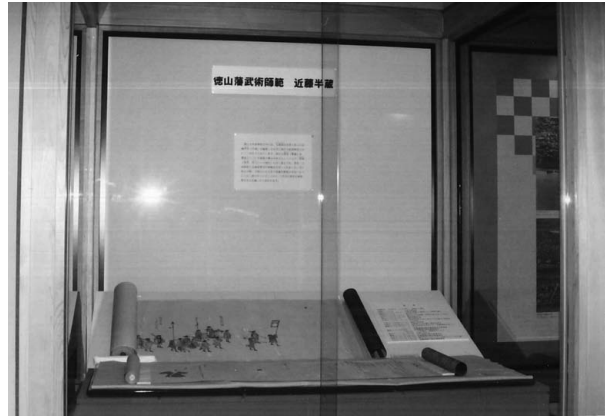
展示ケース内 4月1日(木)～3月31日(木)

No.	資料名	備考
1	アサヒカメラ賞1971メダル	1971(昭和46)年
2	『日本の作家 林忠彦写真集』	1971(昭和46)年
3	川端康成から林忠彦への年賀状	1972(昭和47)年
4	『川端康成選集 第9巻 山の巻』	1956(昭和31)年
5	林忠彦撮影 茶の間にて絵巻物に見入る川端康成	「小説新潮」1948(昭和23)年5月号

歴史展示室

特設コーナーでは、徳山藩の武術師範、近藤半蔵にまつわり資料を、卷子装の展示部分を替えながら通年で紹介した。

特設コーナー「徳山藩武術師範 近藤半蔵」 4月1日(木)～平成17年3月31日(木)
展示資料／「大将御鎧着之次第」「御先手御本陣行軍図式」



佐藤忠良展 (特別展覧会)

■主催等

主 催／周南市美術博物館、K R Y山口放送、読売新聞西部本社
後 援／山口県・下松市・光市・大和町・田布施町および各教育
委員会

企画協力／アルトエル

■会期

平成16年7月30日(金)～9月20日(月・祝)
月曜日休館 ただし9月20日開館

■観覧料

一般900円(800円) 大学生600円(500円) 18歳以下無料
()は前売および団体(20名以上)

■開催日数

46日

■内容

具象彫刻の第一人者で今年92歳を迎える佐藤忠良の、70年におよぶ足跡を紹介した。氏の作品は人物彫刻が中心で、写実的な表現の中から表出される深い人間愛は、常に多くの感動と称賛を集めている。

■展示点数

彫刻61点、素描、スケッチ88点

■展覧会に関連した事業

名 称／講演会「彫刻と歩み」

期 日／7月30日(金) 14:00～15:30

講 師／佐藤忠良(彫刻家)、笹戸千津子(彫刻家)

会 場／周南市市民館小ホール

参加人数／200人

名 称／ギャラリートーク

期 日／①8月7日(土)②8月21日(土)③9月4日(土)
④9月18日(土) いずれも14:00～

講 師／赤松祐樹(周南市美術博物館学芸員)

参加人数／①30人②35人③20人④45人

■入場者数

4,227人



展覧会チラシ



講演会

■図録

名 称／佐藤忠良展
編 集／周南市美術博物館
編集協力／アルトエル
制 作／印象社
発 行／周南市美術博物館
発 行 日／平成16年7月30日
判 (縦×横)／29.6×22.4cm
ペー ジ数／98ページ
内 容／「個展に際して」佐藤忠良(彫刻家)
「佐藤忠良の芸術—生命賛歌の形象」
酒井哲朗(福島県立美術館館長)
「彫刻と触覚—佐藤忠良のリアリズム」
赤松祐樹(周南市美術博物館学芸員)
作家の言葉
佐藤忠良年譜
公共空間および屋外設置作品
出品目録
価 格／1,800円



図録

第2回 周南市美術展2004

■主催等

主 催／周南市、周南市教育委員会

主 管／周南市美術展運営委員会

後 援／周南文化協会

協 賛／須佐町、須佐町教育委員会

■会期

前期(平面 写真)

平成16年10月15日(金)～10月20日(水) 18日(月)休館

後期(立体 書)

平成16年10月22日(金)～10月27日(水) 25日(月)休館

■開催日数

10日

■審査員(50音順)

第1部 平面 堀 研 安井雄一郎

第2部 立体 木村芳郎 田辺 武

第3部 書 小倉菊太郎 日比野貞勝

第4部 写真 後藤正治 藤恵乾吾

■出品点数

254点

■入賞者

市美展大賞 写真 杉岡ひとみ・藤井律子「相棒」

市美展準大賞 平面 野中晴子「空を飛べた日」

” 立体 石丸卓央「裸形地藏菩薩」

” 書 田村和子「将赴益州」

” 写真 長迫喜三「双鶴」

■入場者数

2,528人



大賞作品 杉岡ひとみ・藤井律子「相棒」



しゅうなんアート・ナウ2004

■主催等

主 催／周南市、周南市教育委員会

後 援／周南文化協会

協 賛／須佐町、須佐町教育委員会

■会期

平成16年4月3日(土)～4月11日(日)

ただし5日(月)休館

■開催日数

8日

■出品点数ならびに出品者

第1部 平面 42点

石丸郁枝(壽香) 石丸康生 磯松文字 磯村ゆづる 伊藤郁子
いとうひろみ 井上晴恵 岩田純 岡征治郎 小川朱美 尾中一雪
片岡美男 賀谷恵子 河村よし子 来島康博 佐田國謙吾 貞永マミ
多賀みつえ 田中久雄 友澤康彦(国香) 中川十七江 中村恭子
野間美代子 原康 原捷太郎 福田之廣 藤井憲 藤井澄江 藤井孝美
藤村寛 船本寛 牧野樹熙 松本紀是 三好昌子(白葉) 三宅司郎
棟近美文 村井周作(深泉) 山角恵子 山本恒一 山本俊昭
山本美文(碩田) 山本靖子

第2部 立体 9点

大田静枝 蔵永甫彦 久留原明美 五郎丸節雄 近藤守 白井義登
永安忠 藤本満俊 松野龍司

第3部 書 28点

明石坤生(慶雲) 泉美由紀(弦柳) 伊藤洋子(米花) 内田泰子(祥露)
宇山正己(栖霞) 尾崎三千恵 小野千鶴子(成鶴) 金谷清子(清園)
栗崎新(雅寶) 佐伯喜誠(弦柳) 貞名和子(杏華) 重岡寿美子(吟幸)
時重馨(泰香) 時重文生(仔石) 徳田隆子(泰水) 徳原シゲ子(華泉)
戸倉恵子(泰玉) 長弘京子(澄泉) 中村千壽子(聖香) 西村幸江(芳翠)
野村フシエ(麗舟) 林珠子(翠華) 藤井宗男(宗鳳) 藤川幸雄(秀峰)
溝口喜代子(美城) 光井禮子(美麗) 山本司郎(碎石) 六郎万恵子(青霄)

第4部 写真 14点

石川光生 石田智昭 岩本進 上本ひとし 岡田邦彦 神谷光勇 境高義
末松照男 中川研一 中村孝義 林靖彦 藤井寿雄 三堀英夫 森脇亨

計93点

■入場者数

1,008人



平成16年度 第1回 周南市学校美術展

■主催等

周南市教育委員会、周南市幼・保・小・中学校研修会、山口県造形教育研究会周南支部、周南市美術博物館

■会期

平成16年11月5日(金)～11月7日(日)

■開催日数

3日

■内容

周南市が誕生して初めての周南市全体での開催となった。市内幼稚園・保育園の園児、小中学校の児童、生徒の造形作品を展示し美術教育の振興を図るもので、入選作品は山口県学校美術展に出品された。幼稚園・保育園120点、小学校417点、中学校262点。

■出品点数

799点

■入場者数

3,819人



ハーブ・リッツ写真展

■主催等

主 催／周南市美術博物館、朝日新聞社、山口朝日放送、P P S
通信社

後 援／アメリカ大使館、(社)日本写真協会、(社)日本写真家
協会、(社)日本広告写真家協会、山口県、山口県教育委
員会、下松市・光市・大和町・田布施町および各教育委員
会

協 力／Fahey Klein Gallery Los Angeles

■会期

平成16年6月4日(金)～7月25日(日)

月曜日休館 ただし7月19日(月・祝)は開館、翌20日(火)休館。

■観覧料

一般800円(700円) 大学生500円(400円) 18歳以下無料

()内は前売および団体(20名以上)

■開催日数

45日

■内容

アメリカの売れっ子カメラマンで、2002年に急逝したハーブリッツの初の回顧展。俳優、ミュージシャン、スポーツ選手、政治家ら世界的な著名人のモノクロポートレートを展示した。

■展示点数

110点

■展覧会に関連した事業

名 称／講演会「ハーブ・リッツ 光と影の織り成す究極の美学」

日 時／6月4日(金) 14:00～15:30

講 師／本尾久子(アートプロデューサー)

場 所／周南市美術博物館ハイビジョンギャラリー

参加人数／80人

■入場者数

4,289人



展覧会チラシ



講演会

■ 図録

名 称／ハーブ・リッツ写真展

発 行／P P S 通信社

判 (縦×横)／28.5×22.5cm

ページ数／152ページ

内 容／「メッセージ」デイヴィッド・フェイヒー(クライン・ギャラリー、ロサンゼルス)

「ハーブ・リッツーその仕事と作品」

トレヴァー・フェアブラザー(インディペンデント・キュレーター)

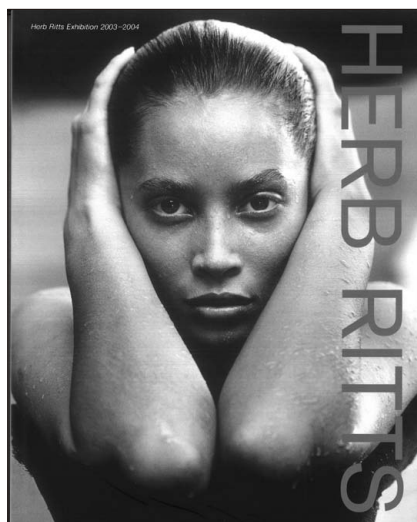
ハーブ・リッツ追悼

ハーブ・リッツ略年譜

主な個展

主な写真集

価 格／2,000円



図録

現代フランス・ナイーブ派絵画展

ファンタジーとメルヘン—優しく幻想的な《素朴画》の世界

■主催等

主 催／周南市美術博物館、毎日新聞社、TYS テレビ山口
後 援／フランス大使館、山口県、山口県教育委員会、下松市・
光市・田布施町および各教育委員会
協 力／ホワイトインターナショナル

■会期

平成16年11月12日(金)～平成17年1月10日(月・祝)
月曜日、年末年始(12月29日～1月3日)休館、
ただし1月10日(月・祝)開館

■観覧料

一般800円(700円) 高大生500円(400円) 中学生以下無料
()内は前売および団体(20名以上)

■開催日数

47日

■内容

ナイーブ派(素朴画)の絵画とは、伝統的な理論や技法にとらわれ
ず作者の思うままに描いた絵のことで、今回の展覧会ではフランス
ナイーブ派協会に属する画家29名の作品85点を展示した。

■展示点数

85点

■展覧会に関連した事業

名 称／サロンコンサート特別鑑賞
日 時／①12月18日(土)②12月19日(日) いずれも17:30～
講 師／森重祥子(周南市美術博物館学芸員)
参加人数／①263人②221人

■入場者数

6,233人

■図録

名 称／現代フランス・ナイーブ派絵画
発 行／ホワイトインターナショナル
判(縦×横)／23.8×24.8cm
ページ数／68ページ
内 容／「あいさつ」 ジャン・レルブレ(フランス・ナイーブ派協会)
「素朴派絵画の今日」 阿部良雄
作家紹介
作品リスト
価 格／1,800円



展覧会チラシ



図録

林忠彦賞

第13回林忠彦賞

「海を見ていた—房総の海岸物語—」60点 飯田 樹 (千葉県)

授賞式並びに祝う会

期 日／平成16年4月23日(金)

会 場／銀座東武ホテル

参加者／180人

受賞記念写真展 (東京展)

会 期／平成16年4月22日(木)～27日(火)

会 場／京セラ・コンタックスサロン銀座

開催日／6日

入 場 者／2,236人



飯田樹氏 ガalleryトーク (周南展)

受賞記念写真展 (周南展)

会 期／平成16年5月14日(金)～23日(日)

会 場／周南市美術博物館

開催日／9日

入 場 者／1,013人

受賞記念写真展 (東川展)

会 期／平成16年6月15日(火)～7月4日(日)

会 場／北海道・東川町文化ギャラリー

開催日／20日

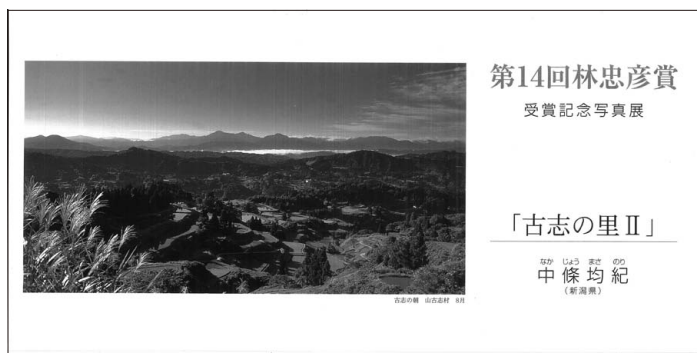
入 場 者／1,266人

第14回林忠彦賞

「古志の里Ⅱ」65点

中條均紀 (新潟県)

選考委員 委員長 田沼武能
岡井耀毅
齋藤康一
立木義浩
奈良原一高
森川紘一郎



中條均紀氏

- 最終候補作品
- 1.青木竹二郎「兄弟」
 - 2.石澤修次 「東京ジェネレーション」
 - 3.幸田光子 「異形空間」
 - 4.寒川真由美「じいちゃんの田んぼ」
 - 5.鈴木サトシ「生きることのはざままで」
 - 6.高橋淳子 「東京近郊農家」
 - 7.長岡 徹 「浅間山『千年万化』1973-2003」
 - 8.中條均紀 「古志の里Ⅱ」
 - 9.梁 丞佑 「新宿」
 - 10.若松布美子「少年少女～韓国編～」

第14回林忠彦賞記念 林忠彦オリジナルプリント展「日本の画家」

会 期／平成17年3月4日(金)～21日(月・祝)

開 催 日／16日

展示点数／108点

入 場 者／715人

講座・講演会

■ 講座名

ドリームスクール2004

「拓本を採ろうー徳山毛利家屋敷周辺の石碑ー」

■ 期日

平成16年7月24日(土)

■ 講師

森重祥子(周南市美術博物館学芸員)

■ 会場

周南市美術博物館周辺

■ 内容

ドリームスクール実行委員会主催の「ドリームスクール2004」の一環として開催した。美術博物館周辺の各所に設置してある石碑を訪ねながら周南市の歴史を学んだ後、美術博物館横にある石碑の拓本を採った。

■ 参加人数

5人



拓本を採ろう

■ 講座名

子ども芸術ワークショップ

「楽しい彫刻の世界『ねん土と石こうで作品を作ろう』」

■ 期日

平成16年12月4日(土)

■ 講師

滝上優(彫刻家)

■ 会場

周南市市民館2大会議室

■ 内容

彫刻家の滝上優氏を講師に、小学5、6年生を対象に開催した。粘土で型を作り、その中に石膏を流し込み、固まった後に仕上げとして彩色し「顔」を制作した。作品は平成17年1月23日(日)まで美術博物館ロビーに展示した。

■ 参加人数

9人



ねん土と石こうで作品を作ろう



完成した作品

ハイビジョンギャラリー

■ 上映プログラム

4月1日(木)～平成17年1月30日(日)

日本美術の至宝 絵画編(国宝とその周辺)「日本画の聖と俗」

10:00～12:45～15:00～の3回上映

2月1日(火)～3月31日(木)

パリで見られる19世紀フランス美術 I

10:00～12:45～15:00～の3回上映

■ 講座室として利用

6月4日(金)

講演会「ハーブ・リッツ 光と影の織り成す究極の美学」

講 師／本尾久子(アートプロデューサー)

8月3日(火)

周南市小学校研修会社会科部会「周南市の歴史と道」

講 師／森重祥子(周南市美術博物館学芸員)

サロンコンサート

■ 期日

クリスマス・サロンコンサート

①平成16年12月18日(土) ②12月19日(日)

■ 会場

周南市美術博物館ロビー

■ 内容

周南市美術博物館ロビーを会場に、コンサートを行った。公演前に「現代フランス・ナイーブ派絵画展」の特別鑑賞会を行った。

■ 出演者ならびに曲目

12月18日(土)

鳥上洋子(ソプラノ独唱)、長谷川恭子(バイオリン) & 古米佐智子(ピアノ)

- ・アメージンググレイス
- ・アヴェ・マリア
- ・シチリアータ
- ・真珠撮りのタンゴ
- ・「ポーギーとベス」よりサマータイム
- ・「千と千尋の神隠し」より いつも何度でも
- ・「千と千尋の神隠し」より いのちの名前
- ・「魔女の宅急便」より 風の丘
- ・冬景色
- ・サルビア
- ・カンタービレ
- ・「ジャンニ・スキッキ」より 私のお父さん

12月19日(日)

アロハエコーズ&望月節子とフライッカライ

- | | |
|--------------|-------------|
| ・ハナレイムーン | ・夢誘うハワイ |
| ・ハワイアンマーチ | ・バリバリの浜辺 |
| ・ブルーカルア | ・夏の日の思い出 |
| ・南国の夜 | ・リンゴの木の下で |
| ・ハワイの結婚の歌 | ・ホロホロカア |
| ・フラオニオニエ | ・珊瑚礁の彼方に |
| ・キモヘンダーソンフラ | ・きよしこの夜 |
| ・カイマナヒラ | ・別れの磯千鳥 |
| ・ラ・パロマ | ・A列車で行こう |
| ・アロハヌイロアイアオエ | ・テネシーワルツ |
| ・ブルーハワイ | ・君ほほえめば |
| ・ホワイトクリスマス | ・ハワイのわらぶき小屋 |
| ・キャラバン | ・グッバイホノルル |
| ・アロハオエ | |

■ 参加人数

①263人②221人 合計484人



サロンコンサート(12月18日)

収藏品

■ 収集委員会

平成16年度資料収集委員会

期 日／平成17年2月17日(木)

委 員／小山 良昌 防府毛利報公会博物館館長
 梅田 正 元山口県立山口博物館副館長
 安井雄一郎 山口県立美術館学芸専門監
 井土 誠 下関市立美術館館長
 竹澤 雄三 広島市現代美術館副館長
 菊屋 吉生 山口大学教育学部助教授
 大井 健地 広島市立大学国際学部教授



■ リスト

今年度周南市が収集し、周南市美術博物館が管理を引き継いだ資料は下記のとおり。

【美術】

No.	種 別	作 者	名 称	件数	点数	収集方法
1	日本画	大庭学僊	不忍弁天堂、隅田川雪景図	1	1	寄贈
2	リトグラフ	郭 徳俊	フォードと郭	1	1	寄贈
3	洋画	黒崎俊雄	無題	1	1	寄贈
4	洋画	井口大介	無題	1	1	寄贈

【写真】

No.	種 別	作 者	名 称	件数	点数	収集方法
1	第12回林忠彦賞	石川博雄	静かな時への誘惑	1	54	寄贈
2	第13回林忠彦賞	飯田 樹	海をみていた一房総の海岸物語一	1	60	寄贈
3	写真	ハリー・キャラハン	代表作品	1	15	寄贈
4	写真	川端康成	作品	1	25	寄贈

■ 貸出記録

資 料 名／まど・みちお「アパート」「壁面」「赤いりんかく」「無題」「風のネックレス」
 「無題」「無題」「みなもと」「無題」「黒触白触」

展覧会名／絵とものがたり～絵本の教育的効果と芸術性～

会期・会場／平成16年6月5日(土)～7月19日(月・祝) 姫路市立美術館

資 料 名／飯田 樹「海を見ていた一房総の海岸物語一」 60点

展覧会名／第13回林忠彦賞受賞記念展

会期・会場／平成16年6月15日(火)～7月4日(日) 北海道・東川町文化ギャラリー

資 料 名／「金梨子地菊桐紋散雲蔕絵鞍・鏡」「鉄地波兔文透彫轡」「毛利就隆画像」

「毛利輝元自筆書状」「毛利就隆詩歌」「毛利就隆筆謡曲本」「毛利就隆筆小謡集」
 (寄託資料)

展覧会名／萩博物館開館記念特別展 毛利輝元と萩開府

会期・会場／平成16年11月11日(木)～12月10日(金) 萩博物館

資 料 名／林忠彦作品27点 秋山庄太郎作品10点
展覧会名／緑川洋一とゆかりの写真家たち 1938-59
会期・会場／平成17年1月14日（金）～ 2月20日（日） 岡山県立美術館

博物館実習

実習期間／平成16年8月3日(火)～8月8日(日) 6日間

人数／9人

受入大学／奈良女子大学、名古屋芸術大学、神戸女子大学、広島女学院大学、
高知女子大学、九州産業大学、長崎国際大学

プログラム

	午前		午後
8/3 (火)	<ul style="list-style-type: none"> ●館長あいさつ ●実習ガイダンス ※班編制 ●館内施設見学 (機械整備、収蔵庫) 	昼 休 憩	<ul style="list-style-type: none"> ●館内施設見学(展示室) ●美術博物館の設立経過と事業内容 (概要説明) ●実習課題の説明 (展覧会企画／ワークシート／小論文)
8/4 (水)	<ul style="list-style-type: none"> ●燻蒸について(燻蒸庫見学) ●工芸品・文書の取り扱い実習 		<ul style="list-style-type: none"> ●展覧会見学 ●収蔵品紹介(美術) ●絵画の取り扱い実習
8/5 (木)	<ul style="list-style-type: none"> ●軸装の取り扱い実習 ●防虫剤の交換 		<ul style="list-style-type: none"> ●作品調書の作成 ●課題についての話し合い
8/6 (金)	<ul style="list-style-type: none"> ●保存・展示環境について ●収蔵品紹介(写真) ●写真の取り扱い実習 		<ul style="list-style-type: none"> ●課題準備(展覧会企画・小論文) ●ノートまとめ等
8/7 (土)	<ul style="list-style-type: none"> ●課題(小論文) 		<ul style="list-style-type: none"> ●展覧会企画とワークシート作成 ●ギャラリートーク見学
8/8 (日)	<ul style="list-style-type: none"> ●発表準備 		<ul style="list-style-type: none"> ●課題の発表と講評 ●実習終了にあたって

2.管理運営

職員

館長	嘱託	森川紘一郎
副館長(兼次長)		梶谷 眞男、藤井 秀樹
学芸係	係長	有田 順一
”	学芸員	森重 祥子
”	”	松本久美子(育休)
”	”	赤松 祐樹
”	嘱託	松村 直子
”	”	兼田亜希子
”	”	福田ひとみ
管理3係	主事	山本 孝泰
”	”	西村 達也
”	嘱託	橋本 光子
”	”	福場 美和

展示室一般利用状況

展覧会名	団体	会期	入場者数
アルテ展	アトリエJ	4/21～4/25	487
第10回瞬美展	瞬美術家協会	4/29～5/5	454
第22回瀬戸美会油絵展	瀬戸美会	5/7～5/9	451
第11回カサ・ブランカグループ絵画展	カサ・ブランカ絵画教室	5/26～5/30	1,168
第11回ニッコールクラブ山口支部会員展	ニッコールクラブ山口支部	9/24～9/26	311
第106回雅寶会書展	雅寶会	10/1～10/3	416
第32回山口県写真作家集団会員展	山口県写真作家集団	10/30～11/3	660
第41回二科会写真部山口支部公募写真展	二科会写真部山口支部	1/14～1/16	290
第28回美術文化協会山口グループ展	美術文化協会山口支部	1/20～1/23	242
ウィスタート会第31回作品展	徳山美術研究所	1/27～1/30	810
周南絵画連盟展2005	周南絵画連盟	2/2～2/6	461
第4回書游会書作展	書游会	2/11～2/13	420
第2回周南陶芸連盟展	周南陶芸連盟	2/18～2/20	898
山口キャリアデザイン専門学校 第5回卒業・進級制作展2005	山口キャリアデザイン専門学校	2/25～2/27	273
ウルユス2005	ウルユス	3/25～3/31	544

入館者数一覧

常設展示室

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
有料	135	159	28	31	51	38	80	68	17	87	142	55	891
無料	738	442	1,163	1,409	1,302	1,270	2,421	1,083	1,278	1,229	78	398	12,811
合計	873	601	1,191	1,440	1,353	1,308	2,501	1,151	1,295	1,316	220	453	13,702

展覧会名	会期	日数	有料	無料	合計
しゅうなんアート・ノウ2004	4/3～4/11	8	0	1,008	1,008
第13回林忠彦賞受賞記念写真展	5/14～5/23	9	0	1,013	1,013
ハーブ・リッツ写真展	6/4～7/25	45	2,740	1,549	4,289
佐藤忠良展	7/30～9/20	46	2,207	2,020	4,227
周南市美術展2004	10/15～10/20 10/22～10/27	10	0	2,528	2,528
周南市学校美術展	11/5～11/7	3	0	3,819	3,819
現代フランス・ナイーブ派絵画展	11/12～1/10	47	2,348	3,885	6,233
林忠彦オリジナルプリント展 「日本の画家」	3/4～3/21	16	0	715	715

団体鑑賞及び視察状況

	月日	団体名	人数
1	4/1	周南市中央西部老人 デイサービスセンター	34
2	4/2	周南市中央西部老人 デイサービスセンター	22
3	4/2	周陽公民館	14
4	4/3	周南市中央西部老人 デイサービスセンター	21
5	4/8	社員研修	9
6	4/8	小林市・須木村・野尻町・ 高原町合併協議会	30
7	4/14	徳山総合ビジネス専門学校	25
8	4/20	山口大学付属中学校	6
9	5/15	楠子供会	18
10	5/20	新南陽高校写真部	14
11	5/24	京田辺市議会	8
12	6/3	徳山小学校	19
13	6/24	周南養護学校	23
14	7/4	鹿野福祉母子寡婦会	24
15	8/3	小・中学校先生の研修会	35
16	9/2	共楽園	21
17	9/15	ひまわり苑	4
18	9/15	徳山養護学校	32
19	10/22	遠石小学校	84

	月日	団体名	人数
20	10/27	光丘高等学校	10
21	11/2	秋月小学校	98
22	11/18	岐山小学校	100
23	11/18	新居浜市議会	9
24	11/19	岐山小学校	90
25	11/19	下松小学校	41
26	11/24	宇部市環境衛生連合会 厚南支部	37
27	11/26	下松小学校	41
28	12/2	下松小学校	41
29	12/5	徳山小学校	112
30	12/15	NHK広島文化センター	32
31	12/16	新南陽デイサービスセンター	9
32	12/17	NHK山口文化センター	18
33	12/19	東広島美術館めぐりの会	38
34	12/21	四熊小学校	6
35	12/22	NHK広島文化センター	48
36	12/28	手作りサークルの会	17
37	3/8	岐山小学校	27
38	3/18	岐陽中学校	59
合計 38団体			1,276